

## チョーク一本で教育改革を －第6回全国模擬授業大会で考える－

開倫塾  
塾長 林明夫

Q：今年もまた、模擬授業大会を開催したそうですね。

A：(林明夫：以下省略)5月29日(日)に、栃木県足利市にある足利短期大学附属高校をお借りして、第6回全国模擬授業大会を開催しました。

当日は台風気味の強い雨の中でしたが、52名の授業者、28名の審査員の先生、38の参加団体で、合計300名以上の参加者のもとで大会が行われました。

大会のテーマは「チョーク一本で教育改革を」。授業で最も難しいとされる新出内容の導入部分について、チョークとレジュメ1枚だけを用い15分間でどのように授業を展開するかを、英語、数学、理科、社会、国語の5科目に分かれて審査。数学は参加者が多かったので、2グループに分けました。各グループごとに一位を決め、予選としました。

予選通過の各グループで一位の先生方は、決勝に進出。決勝戦を行いました。

本年より、前々から希望がありました団体戦も実施。

予選の時に各グループごとに一位をとった授業者には10点、2位には5点、3位には3点を配点し、その総合計を所属団体の得点として、団体戦を行いました。

Q：結果は、どうだったのですか。

A：個人戦の優勝者は、愛知県の野田塾の奥田孝司先生、団体戦優勝は、千葉県の創学社でした。

予選、決勝とも、各授業者の先生方は日頃の研究成果に加え、本大会のために準備に、準備を重ねた成果を十二分に発揮。見学した皆様のほとんどが舌を巻く程、素晴らしい授業ばかりでした。

Q：検定部門の模擬授業もあったそうですね。

A：はい。各学習塾、予備校、学校での様々な検定に向けての取り組みが重要性を増していますので、本年度は漢字検定、言語力検定、英語検定の三つの検定についての模擬授業を実施。各検定協会の事務局の皆様には審査をお願いし、優秀者を別枠で表彰させて頂きました。

Q：来賓もおいでになったのですか。

A：御来賓の茂木敏充・衆議院議員、上野通子・参議院議員、大豆生田実・足利市長、肥田美代子・財団法人文字活字文化推進機構理事長・前参議院議員、小又正高・足利銀行理事からは、心暖まるごあいさつを頂きました。

地元の足利市議会からは4名の市議会議員を御来賓としてお招きすることができました。

エース教育総合研究所の青木清先生からはエース特別賞を、当私塾界編集企画室室長の片倉剛先生からは特別賞として沖縄研修旅行を優勝者に授与して頂きました。

**Q：なぜ栃木県足利市で毎年開催しているのですか。**

A：主催の開倫研究所は開倫塾の附属機関であり、開倫塾の本社は足利市にあるため準備等がしやすいという理由も実務的にはありますが、何と云っても足利市には日本最古の学校、足利学校があるからという本質的な理由からであります。

中世日本の学問的中心地の一つであった足利学校には、全国各地から三千人とも言われる程の多くの学僧が集い、儒教を中心に学んで各地に帰り、近隣の人々に読み書きを教え、寺子屋の原点をつくりました。足利学校は、寺子屋の教師を育成した教育機関であったと言えます。ですから、足利学校は学習塾の原点である寺子屋の教師教育の発祥の地の一つと考えます。

**Q：チョーク一本で教育改革をとは何ですか。**

A：東日本の復興もあり、財政破綻寸前の日本には教育改革にこれ以上の予算をかける余裕は全くありません。ただし、公立学校や私立学校、民間教育機関である学習塾や予備校などのありとあらゆる先生が、自らの使命を自覚し、毎日の授業に命を懸けるくらい熱心に取り組めば、担当する児童・生徒・学生だけではなく、地域の学力が向上、日本の教育も大幅に改善される。日本中の先生方が自らの命を使うという意味での「使命」を自覚し、よい授業を目指せば、日本の教育改革は成し遂げられる。このことを象徴的に表現させて頂いたのが、チョーク一本での教育改革です。

**Q：全国の学習塾・予備校・学校の経営者の皆様や先生方にお伝えしたいことはありますか。**

A：自分の能力が強化されることで、目の前にいる生徒だけではなく、地域や日本の未来を切り開くことができる先生ほど貴い職業はない。先生の能力を強化する機会を与えることのできる教育機関の経営者ほど、大切なお仕事をしている人はいない。そう私は確信いたします。

全国模擬授業大会は、先生の能力強化の試みの一つであります。是非皆様にも、先生方の能力強化の取り組みを積極的に行って頂きたい。そして、関心のある先生が誰でも参加できるように、その取り組みを広く公開して頂きたく希望します。先生方は向上心が極めて旺盛ですので、能力強化のチャンスさえ与えて頂ければ、自らの使命感に火が付きます。自ら潜在能力を発見し、自らの力で自らの潜在能力を大きく伸ばす。その結果、素晴らしい授業を展開すると確信いたします。

公開された会場で志を同じくする先生方と出会い、励まし合う仲間づくりをすることも、能力強化に直結します。

**Q：最後に一言どうぞ。**

A：日本最古の学校、足利学校で日本全国に広めたものが二つあります。孔子の教えを記した「論語」と、唐の時代を築いた太宗の教えを記した「貞観政要」です。どちらも、明治書院刊の新釈漢文体系でゆっくりお読みになることをお勧めいたします。

吉田賢抗著「論語」、原田種成著「貞観政要、上・下」の三冊です。是非御一読を。

－ 2011年5月30日記す－